

第29回：木村 万紀子 さん (Manyoria int'l [マニョリア インターナショナル] 代表)**どんな会社ですか？**

2歳の子どもから大人までを対象に、調理を科学する楽しさと食育の大切さを伝える教室やセミナーをしています。

子育てを通じて地域との関わりを強く感じるようになり、奈良で教育関連の事業をしようと思いました。

「マニョリア」は「万葉」と理論の「理」をもじっています。奈良で起業する覚悟を「万葉」に、料理の理論を伝えたい気持ちを「理」に込めて命名しました。

**起業してみてどうでしたか？**

起業する前は調理師専門学校でプロに「調理を科学する」ことを伝えていましたが、何も知らない子ども達に調理科学を教えたら大変面白い反応が返ってきました。

また、子どもを出産して食育を仕事にしたいと思うようになりました。

起業したことで、家庭も仕事も大事にしながら自分のアイデアを事業にすることができるようになりました。

起業時、重要だった課題は？

事業戦略、前職からの撤退、起業家自身の知識・情報収集、家族の理解・協力です。

**課題はその後、どうなりましたか？**

事業戦略は、経営コンサルタントが講師を務める講演会やセミナーに参加して勉強しました。講師の先生から貴重なアドバイスをいただくこともできました。商品・サービス・ブランドに関する課題は解決しましたが、広告や集客については現在も継続して取り組んでいます。

前職からの撤退は、調理師専門学校を退職後、非常勤講師の仕事が忙しく、収入的には安定していたのですが、このままでは自分の事業を育てられないと思い、減らすことを決断しました。

知識・情報収集については、教室の事業展開のための仕組み作りが課題でした。経営となるとまた別の次元の話で、専門家からのアドバイスが必要でした。起業セミナーの個別相談を何度か利用し、経営コンサルの方から、私の事業にカスタマイズした形でご指導いただけたことが大いに役に立ちました。

家族の理解・協力は、食育が大切だという信念を持ってこれを仕事にしているので、どんなに仕事が忙しくても、家事・育児はきちんとやるということに重きを置いています。家族はそんな私の姿を見ているので、たとえ土日の仕事が多くても、快く私の仕事を応援してくれています。家事・育児で自分がしてきたことがそのまま仕事にかえてくるので、これらは仕事の一部でもあるという意識もあると思います。

起業時、役に立った相談・支援機関は？

起業時は自分で考えて決めたことが多く、わからない部分を税理士、経営コンサルタントの方に質問して解決しました。しかし、スタッフを雇用して事業展開をしていくとなると、事業の仕組みの構築・経営の手法については専門家に相談しないと前に進めることができず、今は経営コンサルタントに相談しながら、事業全体についてのアドバイスをいただいています。

起業前の経験は活かしていますか？

子どもの頃に料理番組を見て料理の仕事をしたいと思いました。レシピをメモしながら、なぜそのように作るのか料理の理論を知りたいと思うようになり、大学で調理科学を勉強しました。

卒業後、料理に対する熱意と、調理科学の知識が買われ、調理師専門学校に就職し、料理本を制作する部署で仕事をしました。その傍ら、その学校の夜間課程に通って調理や製菓の勉強をしました。そこで、プロの料理人の間で、伝統的に伝えられてきた調理の手法やコツが、調理科学の観点から見ても、実に理にかなったものであることに感動し、のちに「プロの料理を科学する」というコンセプトで書籍を出版させてもらいました。

その後、結婚を機に退職し、非常勤講師をする一方で、自宅で料理教室を立ち上げました。そして、出産が私の仕事の転換期となりました。一人目を出産した年が、国が食育に力を入れ始めたまさにその時で、私がしてきた食の仕事を、次世代の子どもたちを育てるために役立てることができるのではないかという気持ちが芽生えました。それまでは調理科学を専門にしていたのですが、そこに食育という二本目の柱も加え、調理科学（理科）と料理・食育（家庭科）を組み合わせるといふ新しい発想で、発信していこうと起業しました。今までの経験から得たものはいずれも現在の事業に活かされています。

今後の抱負は？

これからも家庭と仕事のどちらも大切にしたいと起業家でありたいと思います。その思いと調理科学という専門性をもって、家庭の食生活がよりよくなるようお手伝いし、社会に貢献していきたいと思っています。



企業情報

商号 Manyoria int^l (マニョリア インターナショナル)
業種 教育・学習支援業
起業年 2013年
企業HP <http://manyoria.com/>
所在地 〒630-8115 奈良市大宮町
連絡先 0742-31-2913